

健康経営

実践企業に学ぶ

9

橿原、桜井、大和郡山市で計4店舗のガソリンスタンドを展開する森本石油。利用客の安全・安心・快適を第一に考える、地域密着型のサービスステーションをモットーとしている。

健康経営の講演会に参加し「自社でもできる」と確信。昨年7月から本格的に取り組み、2025年度の健康経営



森本隆三社長

森本石油

健康経営で幅広い年齢層がさらに活躍できる職場へ



優良法人の認定を受けた。店舗が分かれているため、全従業員と顔を合わせる機会が少なく感じていた森本社長。健康経営を始めたのは、よりコミュニケーションを増やす狙いもあった。

従業員が自己肯定感持てるように

なることもあった。健康経営に取り組んだことで、体調管理につながる新たなコミュニケーションが生まれたという。

体を動かす職場なので、体重が重いと膝を悪くするなど

19歳から60歳以上の従業員が在籍する同社では、元々世代を超えて仲は良い。しかし、一人暮らしの若い従業員らの健康状態が気になることもあった。健康経営に挑戦する中、森本社長は「従業員の健康への意識は高まり、目標達成に意欲的。減量に成功した人も」と森本社長。初めての研修会は森本社長が準備するなどしたが、2回目からは従業員が自主的に動き、積極的に参加しているという。

「家族に自慢できる、共助で働きやすい、胸を張って名刺を渡せる会社を目指す同社。森本社長は「健康づくりに取り組む従業員が自己肯定感を持つことが重要。目標に向け、これからも健康経営を生かしていきたい」と力を込めた。

会社概要

- 所在地/橿原市忌部町47
- 電話/0744 (23) 4251
- 創業/1951 (昭和26) 年4月
- 事業内容/ ガソリンスタンド経営、産業用燃料販売、自動車販売、各種整備・メンテナンス